

ネット・ケータイの賢い使い方を中学生にプレゼンしよう！

～問題発見・企画・制作編～

<ねらい>

1. グループワークを通して話し合うスキルを向上させる
2. 相手の立場にたったプレゼンテーションを制作する一連のスキルを身につける
3. 制作・プレゼンテーションを通して情報モラルへの知識を深める

<課題>

「中学1年生」（ターゲット）に「ネット・ケータイ・スマホ・SNSの利用で気をつけること、賢く利用するための方法」（内容）を3分程度でグループプレゼンテーションする

- 条件：①テーマは気をつけることだけでなく、こう使えばいいといいという賢い使い方も含めた内容としてほしい
- ②プレゼンテーションの方法も工夫してよい
（例）スライド、プリント、紙芝居風、クイズ形式、イラスト、映像
- ③クラス発表の相互評価により、実際に中学1年生にプレゼンテーションを行うグループを選出する

<手順>

実習1. 課題を発見する（KJ法）1時間

STEP1 個人で考える

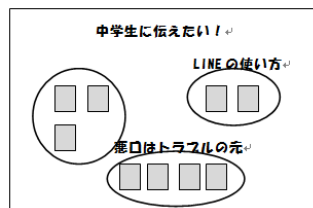
- ①グループで中学生のネット・スマホ利用に際して、必要な知識・マナー、気をつける点について、一人3テーマずつ付箋に書き出し、グループで相談しながら整理する。
※二つは自分や周りの経験から、一つは調べて考えよう

【ワークシート】

自分の経験から考えたこと		今調べたこと	

STEP2 グループで話し合う

- ①それぞれが書いた付箋を画用紙に貼りつけ、似たような項目を分類・整理してみよう。
- ・わからない言葉があれば書いた人に説明を求めよう。
 - ・線でわかりやすくグルーピングし、タイトルをつけよう。
- ②1分程度でグループでまとめた内容を発表しよう



【ワークシート】

□作業：他のグループの発表をメモしよう（1グループにつき1項目ずつメモをする）

実習2. プレゼンテーションを企画する 1時間

- ①発見した課題の中から、グループで1テーマを選択しよう
- ②選んだテーマについて、どういうこと（内容）をどのように（方法）で伝えるか考え企画しよう。（例）LINEで起こりがちなトラブルと防止方法をスライドで伝える

【企画書】

グループ (メンバー)	班 ()		
ターゲット	まだ利用経験の浅い 中学1年生		
テーマ (何を?)	(例) LINEの使い方		
方法	(例) スライドでクイズ形式を取り入れながら		
伝えること (箇条書で)			
下書き			

実習3. プレゼンテーションを制作する 3時間

- ①テーマにそった内容・実例・対策を、本やネットで調べ、まとめておく。
※情報を得た場所・サイトは信頼できるサイトを利用しよう、引用元も必ずメモ
- ②発表に使うスライドにまとめ、話す分担・台本を決める
- ③実際にスライドを動かしながらリハーサルを行う

高校 1年 組 番 (名前)

ネット・ケータイの賢い使い方を中学生にプレゼンしよう！

～発表・相互評価編～

<手順>

1. 自分のグループの提案のアピールポイント・工夫した点を書いてください・

--

<グループ内評価>

グループでの話し合い・制作・発表への貢献度について 合計 10 点を自分以外の班員にその働きに応じて配分してください。

(例) 10 点を A さん・B さんに 3 点 一番頑張った C さんに 4 点配分

名前				
点数				

<相互評価の評価基準>

	評価項目	A	B	C
発表	① 声の大きさ	よく	だいたい	もう一工夫
	② 言葉づかい	できている	できている	
	③ 目線			
方法 デザイン	① 方法の工夫	よく	だいたい	もう一工夫
	② 資料のデザイン	できている	できている	
	③ 視覚的に訴えているか			
内容	①ボリューム(量)	よく	だいたい	もう一工夫
	②オリジナリティ	できている	できている	
説得力	①論理的に話しているか	よく	だいたい	もう一工夫
	②説明と結論が一致	できている	できている	

※ 標準がB、いいものがAで、Aの中でとくにすばらしいものにS

自己評価シート

	A	B	C	自己評価
時間配分	時間を有効に使い、工夫を重ねた作品を作れた	決められた時間内で作品を完成させた	時間を無駄に使うことも多かった。	
制作態度	積極的に工夫し作品を完成させた	指示通りの作品を作ることができた。	なかなか手が動かず、作品制作に手間取った。	
コメント (苦勞した点・反省・次へ向けた工夫など)				

☆考察☆ 他の班の発表を聞いて、よかった人・高い点数をプレゼンテーションは、どのような工夫・方法をしていたか考えて書いてください。

--